



100 years
Vorsprung durch Technik



Audi S4



基本保証3年(走行距離無制限)
の長期保証が実ります。



24時間緊急サービス
アシスタンスが受けられます。
(対象車種は3年保証)



F (Fuel Efficiency)
燃費効率30%向上
(走行距離1万km以内)に必要
メンテナンス、油圧点検が
すべて無料になります。

オーディオジャパン株式会社
東京都目黒区尾山台2丁目30番8号 アウディ本社ビル 〒158-8540
アウディ コミュニケーションセンター ☎0120-808106
アウディ ジャパン ホームページ www.audi.co.jp

●オゾンガス等は、日本で販売される車種とは仕様が異なる場合があります。
●本誌掲載価格・諸元は予告なく変更される場合があります。
このカタログの価格は、2009年3月25日現在のものです。

1899

ホルヒという名の会社。



自分の理想とする車を造るため、アウグスト・ホルヒが自らの名をつけた新会社「ホルヒ社」を設立。

1899

Audi社、誕生。



ホルヒは、ドイツ語のホルヒエン(聴くという意味)と同義のラテン語「Audi」と名づけた新会社を設立。

1932

4社連合、アウトユニオン誕生。



ホルヒ、アウディ、DKW、ヴァンブラーが手を組み、アウトユニオン(Auto Union)を結成する。

1933

エアロダイナミクスの先駆者に。



世界初となる風洞実験を開始し、エアロダイナミクスの分野を大きくリードしていく。

問い続けるから、前進できる。

不変の哲学が貫かれたAudiの歴史。

常識を疑わなければ、何も生まれない。今を肯定するだけでは、何も変わらない。

誕生以来、Audiは絶えず現状にとどまることなく、その先にあるものを求め続けてきました。

世界を驚嘆させたサーキットでの勝利も、時代を一変した革新的なテクノロジーも、

まだ見ぬ答えを追求する哲学が生み出したもの。

問い続けるから、前進できる。これまでも、これからも。

さらなる洗練へ。

1937

人類史上初の400km/hオーバーを記録。



500psを発揮するハイパーマシン「Type D」が、前人未踏の406.3km/hを歴史に刻む。

1938

世界初の衝突実験。



ボディ強度の向上とさらなる安全性の飛躍を目指して、世界初となるクラッシュテストを行った。

1980

Audi quattro、世界デビュー。



量産車として世界初のフルタイム4WDシステムを搭載。その高い走破性が世界中で絶賛される。

1981

WRCに初参戦、そして初優勝。



Audi quattroがWRC(世界ラリー選手権)の舞台へ。初参戦ながら初優勝という快挙を成し遂げる。

1986

世界を驚嘆させた、クワトロの真価。



Audi 100が雪に覆われたスキーのジャンプ台を切り切るTVCMを公開。クワトロの実力を世に知らしめた。

1991

常識を打ち破ったフルアルミニウムボディ。



世界初のフルアルミニウムボディを発表。安全性と走行性能を飛躍的に高める次世代のテクノロジーとして注目を集める。

2002

ルマン24時間耐久レース、三連覇を達成。



F1エンジンを搭載したR8が、世界で最も過酷と言われるルマン24時間耐久レースを3年連続で制覇。

2006-2008

史上初、ディーゼルエンジンでルマン制覇。



2006年、画期的なディーゼルエンジン、TDIを搭載したR10でルマン初優勝。続く2007年、2008年も制覇し、三連覇を達成。

ダウンサイジングコンセプトが息づく、画期的なパワーユニットを搭載。

サーキットで磨いた英知の結晶、Audi S4。

レースシーンをリードし続けてきたAudi。

勝者の技術は、「S」に結実する。

S

創業者アウグスト・ホルヒ博士の“レースは技術の実験室”という開発理念のもと、レースに挑み、レースを制し、走り革新し続けてきたAudi。アルペン・シーガー（アルプスの覇者）と呼ばれ、1912年から1914年にかけて3連覇を達成したオーストリアアルペンラリー。1937年には、時速406.3km/hを記録し、人類史上初の400km/hオーバーを歴史に刻み込みました。1980年のジュネーブ・モーターショーにてAudi quattroを発表。1981年には世界ラリー選手権（WRC）に参戦し、圧倒的な戦闘力で、初優勝という快挙を達成。quattroの走破性はライバルたちを凌駕し「フルタイム4WDこそがWRCで勝つための新しい常識」となりました。さらに、ルマン24時間耐久レースでは、2002年、R8が1-2-3フィニッシュという完璧なカタチで3年連続優勝を飾り、2006年から2008年にかけて史上初、ディーゼルエンジンでルマンを制覇。また、1985年、伝統あるバクスピーク・ヒルクライムに勝利を収めた初代「S」モデル、Audi Sport quattro S1に端を発するツインクラッチの技術は、Audi S4において7速Sトロニックトランスミッションへと進化しています。スポーツ性能はもとより、安全性や低燃費、操作性にいたるまで、モータースポーツへの飽くなき挑戦とともに革新を続けてきたAudi。その勝者の技術は、余すことなく「S」モデルに結実しています。



Audi Sport quattro S1



その先進、圧倒的。



ドライビングの喜びも、環境への対応も、このクルマには妥協の二文字はありません。

Audiが提唱するダウンサイジングコンセプトが息づく、新開発の3.0ℓ・V6 TFSIエンジンを搭載。

その高い環境性能を兼ね備えた圧倒的なパワーを、最新鋭のquattroが余すことなく路面に伝えます。

シルクナッパレザーのSスポーツシートに身を委ね、新採用の7速ストロニックで操れば、

Audi S4はいつもの景色を瞬時に置き去りにしていきます。Audi革新のモータースポーツ技術を全身に宿し、

「S」の名のもと、新しいハイパフォーマンスカーの基準を確立しました。



洗練と躍動に満ちた造形美。



純粋にスポーツ性能を追求したフォルムに、あなたの鼓動は高鳴るに違いありません。
18インチの大口径タイヤを装着し、力強い弧を描くホイールアーチ。
エンジンやディスクブレーキに、大量に空気を送り込むワイドなフロントグリルは、
迫力を増したプラチナグレー。アルミ調ドアミラーや大型リヤスポイラー、
左右二本出しのエグゾーストパイプが精悍な印象をさらに強めて。
専用装備のひとつひとつに宿るもの、それは走るために生まれてきた「S」のDNAです。





Audi S4に、満ちているもの。
それは、世界のレースを席捲してきた

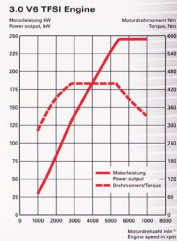
Audiの革新技术。

輝かしい戦歴こそ、Audiの歴史。
世界ラリー選手権(WRC)総合優勝、バックスピーク新記録、ルマン3連覇……。
過酷なモータースポーツへの挑戦も、革新技术をすべてのAudiに
フィードバックするための私たちの哲学にほかなりません。
Sportiness(スポーツ性)とSuperiority(頂点)を表す「S」の称号。
Audi S4には、サーキットで磨き抜かれた先進性が、最高水準のレベルで具現化されています。

群を抜く、パワーと効率。

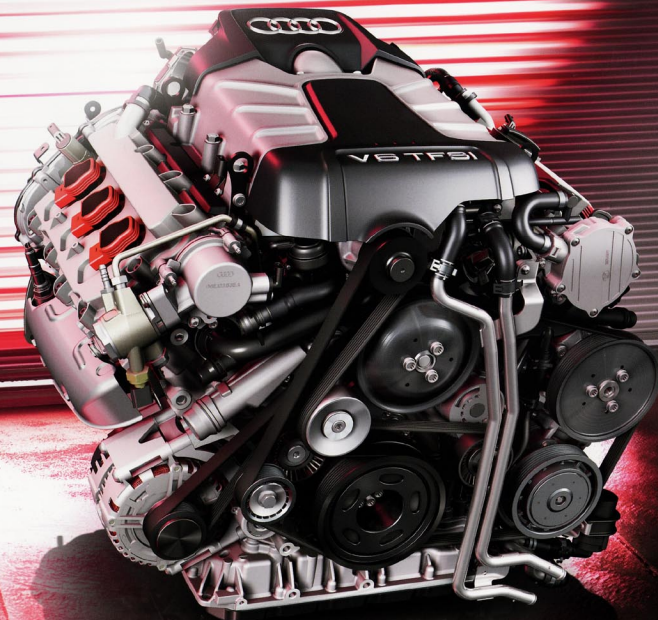
3.0ℓ・V型6気筒TFSIエンジン

Audi S4に搭載の3.0ℓ TFSIエンジンは、一滴の燃料からより多くのパワーを発揮する直噴技術に、ルーツ式のスーパーチャージャーを組み合わせた新世代ユニット。単に大排気量から得られるパワーを追求するのではなく、過給機を組み合わせるといふAudi独自のダウンサイジングコンセプトにより、動力性能と環境性能を同時に進化させました。最高出力245kW (333ps)、最大トルク440Nm (44.9kgm)。常用域の2,200-5,900rpmの幅広い回転域で最大トルクの90%以上を発生する高効率エンジンです。市街地から、ハイウェイなどの高速走行まで、きわめてフレキシブルに、そして刺激的にドライバーの要求に応えます。



ルマン24時間耐久レースで勝利を重ねたFSI®テクノロジー。

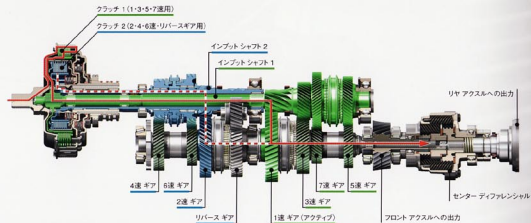
ルマン24時間耐久レースで5度の優勝を飾り、ルマン参戦率として最も成功したAudi R8。その心臓部が、Audi革新の直噴エンジンFSIです。この類まれなパワーと燃費性能を誇るパワーユニットは、さらなるコンパクト化で効率を磨き、インタークーラー付のスーパーチャージャーと組み合わせることで、ゆとりあるトルクを発揮するTFSIエンジンへと昇華しました。



モータースポーツの画期的な技術をフィードバック。

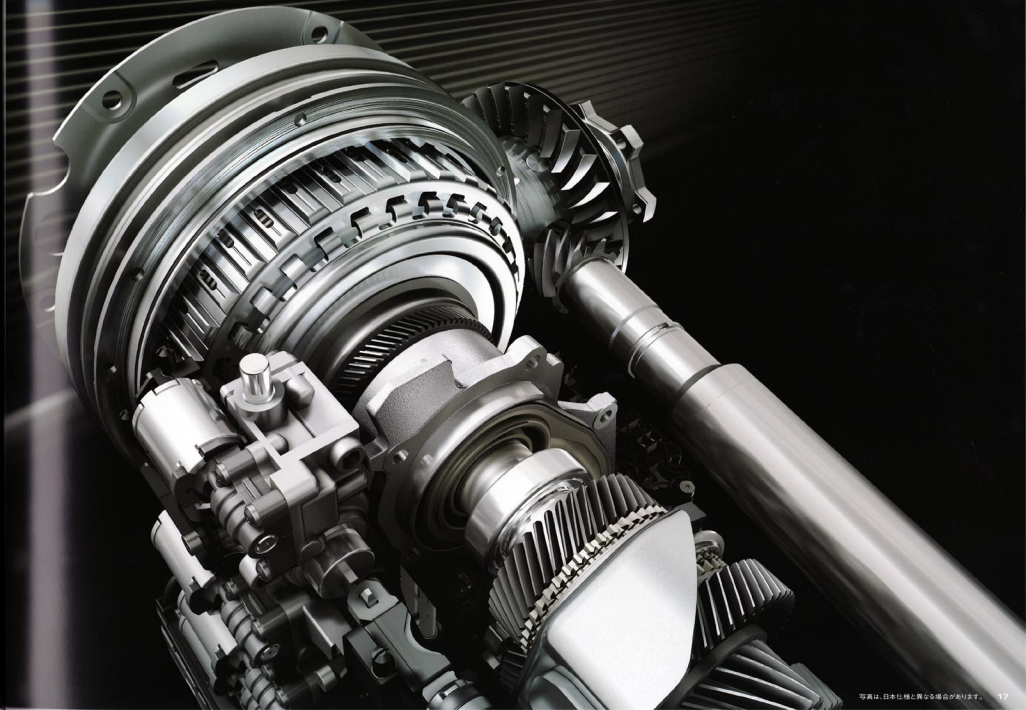
7速Sトロニック トランスミッション

トランスミッションには、縦置き型のエンジンと組み合わせるために新開発された7速Sトロニックを搭載。1-3-5-7速と2-4-6速のギアを個別に受け持つツインクラッチを一体化。一方のクラッチが離れると同時にもう一方のクラッチが接続するので、パワーフローが途切れることなく伝達され、圧倒的かつ滑らかな加速をもたらします。オートマチックモードでは電子制御的確にギアチェンジ。マニュアルモードでは、シフトレバーまたはステアリングに備えたパドルシフトで思い通りのシフト操作が味わえます。繊細な操作が、大胆な走りを生むレーシングスピリットがここにあります。



初代「S」モデルAudi Sport quattro S1に始まるツインクラッチ。

標高差1400mものダートを一気に駆け上がる世界屈指のタイムトライアル、パイクスピーク国際ヒルクライム。1985年、Audiは初参戦にして大会新記録で優勝。その後も、他を圧倒し3連覇。記録を塗り替え続けたラリーマンAudi Sport quattro S1には、ツインクラッチが搭載されていました。その後20年以上にわたるたゆまぬ技術革新が、ついに7速Sトロニックトランスミッションに結実しています。



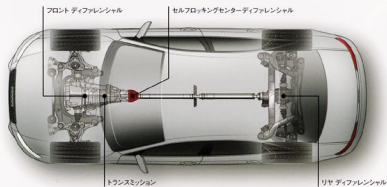
揺るぎない接地感に、勝利を実感する。quattro®

Audi独自のフルタイム4WDシステム、quattro。「非対称/ダイナミックトルク配分」により、通常走行中はコーナリングにおける回頭性を高めるため、前輪に40%、後輪に60%の比率でトルクを配分。さらにセルフロックングセンターディファレンシャルとEDS(エレクトロニックディファレンシャルロックシステム)の相乗作用で、4輪のトルク配分を積極的に変化させます。前輪のグリップ力が低下すると、最大で後輪に80%(前輪に20%)をトルク配分し、同様に後輪のグリップ力が低下した時は最大で前輪に60%(後輪に40%)をトルク配分。quattroがもたらすトラクション性能が、つねに鋭いハンドリングを実現します。



セルフロックングセンターディファレンシャル

■ quattro®システム



Audi quattroに始まるフルタイム4WDの歴史。

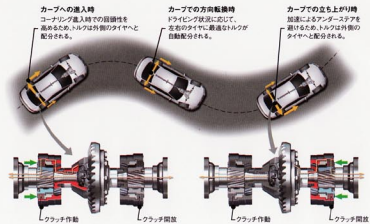
1980年、世界初のフルタイム4WD搭載車として自動車界にセンセーションをもたらしたAudi quattro。1981年には世界ラリー選手権(WRC)に参戦し、翌年には早くもチャンピオンの座に輝きます。その後も世界中のさまざまなレースでライバルを凌駕し、数々のレコードタイムを樹立。quattroは、以来革新を重ね、Audi S4ではその類まれな接地感を味わうことができます。





「S」の力を、余すことなく愉しむために。

■リヤスポーツディファレンシャル システム



■アウディドライブセレクト システム構成



リヤスポーツディファレンシャル

走行状況やドライバー操作に応じて、後輪左右のトルク差を0から100の範囲で積極的に制御するリヤスポーツディファレンシャルを新採用。たとえば、コーナー立ち上がり時には外側のタイヤへトルクを多く配分することで、加速によるアンダーステアを回避。ヨーセンサーがオーバーステアを検知した場合は、内側のタイヤへトルクを多く配分し、大きく姿勢を乱す前に制御することで高い旋回性能と走行安定性を実現しました。ドライバーの操作に忠実な高次元のコーナリング性能を実感できます。革新のフルタイム4WDシステム「quattro」と「アウディドライブセレクト」が相まって、次のコーナーが待ち遠しくなるような爽びと確かな安心感を身につけました。

アウディドライブセレクト

アウディドライブセレクトは、スポーツカーの躍動感からプレミアムモデルの快適さまで、1台ですべてを手にできる画期的なテクノロジーです。エンジン出力、トランスミッションのシフトポイント、速度に応じてステアリングレシオを変化させるダイナミックステアリング、そしてサスペンションのダンピング特性を個別に制御する油圧式ショックアブソーバーの可変ダンピングコントロールシステムなどの設定を統合的に電子制御。セレクトボタンで「コンフォート(comfort)」「オート(auto)」、2つの「ダイナミック(dynamic)」のモードから選択が可能。さらに「ダイナミック」を選択すれば、後輪左右のトルク差でも制御する新採用のリヤスポーツディファレンシャルの機能が余すことなく引き出され、限界走行領域付近でのクルマの挙動を積極的に制御します。さらに「インディビジュアル(individual)」モードを選択すると、ドライバーの好みに合わせ、MMIマルチメディアインターフェイスで個別設定することが可能。スポーティなドライビングも、快適なツーリングも、Audi S4なら、思いのままに走りの質を切り替えることができます。

ダイナミックステアリング : 運転状況に応じて、ステアリング比とステアア角を最適に調整。
車線変更やコーナリング、パーキング時などの快適性とハンドリング性能を向上させます。
ダンピングコントロールシステム : 運転状況や路面条件に合わせて、サスペンションのセッティングを自動的にコントロールします。



サスペンション

5リンク式フロントサスペンションとトラベゾイド式リヤサスペンションを組み合わせ、タイヤが路面の凹凸に追従する時の接地性を高め、あらゆる路面においてレスポンスを確保します。5リンク式フロントサスペンションは、アーム類にアルミを多用。サブフレームをプッシュを介さずボディに直接結合し、5にステアリングギアボックスを低い位置にマウントすることで、ダイレクト感あふれる操舵性を実現します。



フロント:5リンクサスペンション



リヤ:トラベゾイドサスペンション



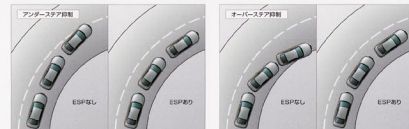
至高のドライビングの欲びを支える、クラス最高レベルのセーフティ。

事故の発生を未然に回避するためにAudi S4が搭載する先進のセーフティがESP(エレクトロニック スタビリゼーション プログラム)です。EBD付ABS、EDSなどのアクティブセーフティデバイスと連動して、ドライバーの限界を超えた領域において統合的に電子制御。ESPは、車速やステアリングホイールの操作などからドライバーが意図する進行方向を計算し、実際のクルマの動きと比較します。このズレが大きくなると、クルマの挙動が乱れていると判断し、ESPが4輪のブレーキ力を個別に制御してクルマの進行方向を補正し、車両の操縦性と走行安定性を高めます。また、パッシブセーフティについては、すべての乗員の安全をサポートする8個のエアバッグや、追突時の乗員への負担を軽減するフロントシートとヘッドレストを装備。さらに、適切なタイミングでエアバッグとシートベルトフォースリミッターを作用させるシートポジション認識機能など、革新的なセーフティ機能で、ドライバーと同乗者に確かな安心をもたらします。



世界で最も厳しと言われる「EURO NCAP」衝突安全テストで、最高評価となる5つ星を獲得。世界最高水準と認められたパッシブセーフティ性能が、万一の場面でも乗員をしっかりと保護します。

ESP (エレクトロニック スタビリゼーション プログラム)



ドライバーがハンドルをきいてもかわからず、コーナーの外側にそれる場合、内側の後輪への継続的なブレーキ、エンジンの出力ダウン、シフトダウンが自動的に行われ、ふくらみを修正します。

ドライバーがハンドルをきった以上にコーナーの内側に切れ込みがでる場合、外側の前輪への継続的なブレーキ、エンジンの出力ダウン、シフトダウンが自動的に行われ、過急へと復帰します。

●ABS (アンチロック ブレーキ システム)

滑りやすい路面などにおける急ブレーキ時に、車輪ロックを防止。ステアリング操作を維持し、急制動をサポートします。

●ESP (エレクトロニック ブレーキ 圧配分)

ブレーキ時に、状況に応じて前輪と後輪のブレーキ圧をコンピュータが最適な自動配分し、制動距離を効果的に短縮します。

●EDS (エレクトロニック ディファレンシャルロック システム)

空転を感知すると、その車輪だけにブレーキをかけて回転速度を下げ、他の車輪にトルクを伝達。滑りやすい路面での発進や加速時に最適なトルク配分をもたらします。

●ASR (トラクションコントロール)

滑りやすい路面での発進及び加速時に、エンジン出力を必要分だけ減少させ、空転を制御、安定したスムーズな発進をサポートします。

●ブレーキアシスト

ブレーキを踏み込む速度と量によって、パニックブレーキ操作を感知。その緊急、ブレーキ油圧を瞬間倍増でアップ。強力な制動力を発生させます。

●ESP (エレクトロニック パーキングブレーキ)

非常ブレーキとして操作した瞬間、ESPが0に信号を送り、各車輪に均等なブレーキ圧を発生。さらにABSやEDSなどの機能も同時に作動させ、安定した制動を実現します。

●ディスクワイパー

雨天走行時に、ブレーキパッドを定期的に作用させてディスクの過剰な発熱を防止し、ディスク面を冷却させます。道路状況の長期走行においても十分に十分な制動力を確保します。

●デュアルレート・ブレーキサーボ

ハイスピードからの強いブレーキングなど、ある一定以上の急激な減速を感知すると、ブレーキサーボ圧を自動的にアップ。従来より小さな踏み込みで、十分な制動力を発生させます。



ドアを開けた瞬間から、
全身で感じるスポーツマインド。

ハイパフォーマンスカーの指標となるAudi S4の先進性は、インテリアにも色濃く息づいています。ホールド性を高め、一針一針にクラフトマンシップを感じさせるシルクナップレザーを組み合わせたSスポーツシート。手にしっくりとなじむマルチファンクション&バドルシフト付本革巻き3スポークスポーツステアリングホイール。そして、目の前には、カーボンを使用したデコラティブパネルや300km/hスケールのスピードメーターが、このクルマが特別な存在であることを主張します。まるでレーシングカーの操縦席を連想するようなAudiならではの「コックピットデザイン」が、ドライバーとクルマの完全な一体感をもたらしてくれます。





見慣れた景色が、一瞬にして過ぎ去っていく。
深い歓びと、安心感、そして誇りとともに。

サーキットで磨いた英知を、Audiを愛するすべての方へ。
「S」。それは、Audiの勝利から生まれた至宝です。

Equipment

新次元のダイナミックな走りが味わえるAudi。そのドライブの愉しさをさらに高める様々な装備を採用しています。ご案内している装備は、標準およびオプション装備となります。設定についてはP.36をご覧ください。



Sスポーツシート (フロント)

ドライバーの身体をしっかりとホールドするSモデル専用のスポーツシート。8ウェイの電動調節機能と4ウェイのランパーサポート機能により、体格や好みに合わせてポジションが選択可能です。



電動シート (フロント:前後、高さ、リクライニング)

シート横に使いやすい配置されたボタン類で、シートの角度・前後位置・高さが簡単に調節できます。

電動ランパーサポート (フロント)

ワンタッチでシートのフィッティングを調整でき、最適なドライビングポジションを実現。腰への負担を軽減し、長距離ドライブを快適にサポートします。



運転席メモリー機能 (シート、ドアミラー)

運転席側のメモリーボタンを使用して、運転席、ドアミラーのポジションを2人分までメモリーすることができます。また、車両施設時のシートポジションなどを自動的にリモコンキーでメモリーする機能も備えています。



シートヒーター (フロント)

各シート個別に、シートクッションとシートバックの温度を調整可能。とくに冬、本革シートには欠かせない機能です。



オーディオサイドアシスト

時速約30km以上で走行中にリヤバンパーに組み込まれたレーダーセンサーが、自車の最大約70mの並走車を検出。ドアミラーの内側に組み込まれたLEDが点灯し、ドライバーに並走車の存在を知らせます。ドライバーにとってミラーの死角になるエリアを監視することで、車線変更時の並走車と接触する危険性を低減します。

※検出できる距離は、悪天候やカーブなどの運転状況によって短くなります。

[オプション:アダプティブクルーズコントロールとセット]



アダプティブクルーズコントロール

車両前部のレーダーセンサーが前走車との距離を感知し、アクセルとブレーキを電子制御するインテリジェントシステムです。コントロールレバーであらかじめ設定した車間距離より短くなると、エンジンの回転数を下げるとともにブレーキをかけ、一定の車間距離を確保。一方、車間距離が長くなると、再び自動的に設定速度まで加速し始めます。

[オプション:オーディオサイドアシストとセット]



MMIマルチメディアインターフェイス

(FM/AMラジオ、TV、DVDナビゲーション、VICS 3メディア機能) 運転席から自然に手が届くコントロールユニット“MMIターミナル”と“インチディスプレイ”からなるシンプルな構成。ETC、ラジオ、オーディオ、地上デジタルTV (12セグ)、オーディオチューニングインターフェイス (AMI)をはじめ、364MHzのCPUで迅速にルートを検索し、多彩な3Dマップで快適な運転をサポートするナビゲーションシステムなど、様々な機能を指先だけの簡単な操作で使いこなせます。



Bang & Olufsen サウンドシステム (14スピーカー)

デンマークが世界に誇る伝統と革新の織り成す技で、音響をチューニング。インテリアの形状や素材による音響効果から、エンジン音や風切音等のノイズまでを計算した設計です。計14個のスピーカーから出る、豊かなサウンドは、どの座席でもクリアな音質が堪能できます。



アドバンスドキーシステム

リモートコントロールキーを携帯していれば、センターコンソール上のボタンを押すだけで速やかにエンジンをスタートさせることができます。従来通りにイグニッションスイッチを利用したエンジン始動も可能です。

※アドバンスドキーシステムがスマートキー機能に与える影響について
アドバンスドキーシステム (スマートエントリー・スタート/ストップ) は、電波による通信で安心感・スマートキー等の医療用電子機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは正規ディーラーまたはオーディオコミュニケーションセンターまでお問い合わせください。



電動チルト式2ウェイガラスパノラマサンルーフ (Avant)

2つのガラスルーフを組み合わせたパノラマサンルーフ。フロントのガラスルーフはスライドによる開閉に加えて電動チルト機能付き。また、電動式のサンブラインドも備えています。

[オプション]



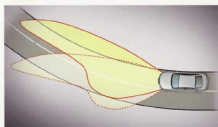
ウィングタイプLEDポジションライト

高い視認性で安全性を向上させるとともに、スポーティなフロントフェイスを際立たせるウィングタイプLEDポジションライト。さらにLEDは従来の白熱電球と比べて高い耐久性と優れた省エネ効果を実現し、エネルギー消費量を約50%カットします。



LEDリヤコンビネーションランプ

ブレーキランプ/テールランプにもLEDを採用。素早く点灯し、視認性も高いので、ブレーキなどの挙動を後方ドライバーにいち早く知らせます。さらに、長寿命や省エネルギー、省スペースなど、数多くのメリットを兼ね備えています。



アダプティブヘッドライト

ステアリングホイールの切れ角や走行速度を感知し、ヘッドライトの照射角を進行方向へと適切に先行的に傾けます。暗いコーナーの先を照らし出すので、路上駐車などの障害物をいち早く把握できます。夜間や雨天など、コーナーの見通しがとくに悪い状況下において、高い視認性をもたらします。



EPB (エレクトロメカニカルパーキングブレーキ)

オーディオホールドアシスト

再発進アシスト機能とエマージェンシーブレーキ機能とを兼ねた、電子制御パーキングブレーキです。発進時には、パーキングブレーキを自動的に解除。また坂道での発進時には、パーキングブレーキ自動解除機能により車両が後ろに下がることなく、確実な発進をサポートします。また、赤信号の停車時などで、ブレーキペダルから足を離してもブレーキを維持し続けるオーディオホールドアシストを装備。



APS (リヤビューカメラ付)

テールゲートハンドルの目立たない位置に高感度リヤビューカメラを装備。車両後方130度もの範囲の映像をMMIディスプレイに表示します。ドライバーはディスプレイを通して車両後方付近の死角を確認できるため、障害物をいち早く察知でき、より正確な後方操作が可能に。またフロントとリヤのバンパーに備えた超音波センサーが障害物との距離を測定。アラーム音とモニター上のイラストによってその距離を段階的に知らせます。

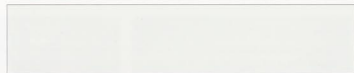
※バック時には、必ず目線による後方確認を行ってください。



Sデザイン5パラルレルスポーク アルミホイール

(8J×18インチ) +245/40R18タイヤ

Body Colours ボディカラー



アイビスホワイト (T9)



ファントムブラック パールエフェクト (LB)



イモライエロー (1T)

Interiors シートカラー/生地



ブラック/本革(シルクナッパ) (ZM)

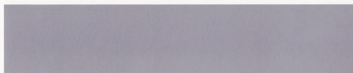


マグマレッド/ブラック/本革(シルクナッパ) (FA)

Decorative Inlay デコラティブパネル



カーボンアトラス (ZM)



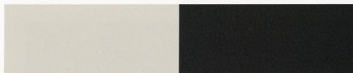
アイスシルバーメタリック (P6)



プリズムレッド (CB)



スピリットブルー パールエフェクト (SN)



パールシルバー/ブラック/本革(シルクナッパ) (SD)



マスタングブラウン/ブラック/本革(シルクナッパ) (SH)

Combination Menu ●推奨組み合わせ

モデル	シート生地	インテリア カラーコード	ボディカラー						
			アイビスホワイト	アイスシルバーメタリック	ファントムブラックパールエフェクト	スピリットブルーパールエフェクト	イモライエロー	スプリットブルーパールエフェクト	
デコラティブパネル			コード	T9	P6	LB	CB	1T	5N
S4	本革(シルクナッパ)	ZM	●	●	●	●	●	●	●
S4 Avant		SD	—	—	●	—	●	—	—
		FA	—	—	—	—	—	—	—
		SH	●	●	—	—	—	—	—

インテリアカラー

コード	シート&ドアトリム	ダッシュボード	ステアリング&シフトノブ	天井	カーペット生地
ZM	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック
SD	パールシルバー/ブラック	ブラック	ブラック	スターシルバー	ブラック
FA	マグマレッド/ブラック	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック
SH	マスタングブラウン/ブラック	ブラック	ブラック	ブラック	ブラック



— Vorsprung durch Technik —

“未来を切り拓く先進技術”で、環境保護・省資源化に取り組むAudi。

Audiが誇る先進テクノロジーの数々は、ただドライビングプレジャーを高めるためのものではありません。

世界に先駆けて導入したエアロダイナミクス、高出力と高効率を両立したFSIテクノロジー、

そして軽量でありながら高い剛性を誇るASF(アウディ スペース フレーム)。これらはすべて高い燃費効率をもたらし、

走行時のCO₂削減に大きく貢献しています。またAudiは、車両の生産過程においても

徹底的なエネルギー管理による環境負荷の低減や、さらなる省資源化に向けた様々な取り組みを進めています。

時代の最先端を走る自動車メーカーが、次代のためにすべきことは何か。

先進的なテクノロジーと熱意で、Audiは地球規模の課題に応え続けます。

クルマが走り出す前から始まっている。 Audiの環境対策。

雨水の利用で、工場からの廃水を60%削減。
水資源を無駄にしないため、Audiはインゴルシュタット工場において雨水の使用を推進しています。地下に設置された巨大な貯水槽に雨水を集めて利用することで貴重な真水の使用を削減。さらに、使用される水の96.3%がクローズドループ(閉鎖循環システム)に戻されて再利用されます。これにより、クルマ1台の製造にあたり排出される水の量は、1988年の4.9立方メートルに対し、2007年には1.5立方メートルまで削減されました。

熱資源の有効利用で、CO₂排出量を15,000t以上削減。
Audiグループ内における総エネルギー消費量は、車両の生産台数が増加したにもかかわらず、2007年にも前年と変わらない水準を保持した。それは様々な熱資源を有効活用した結果です。廃棄物の加熱再処理や焼却に際して生まれる熱を引込込込(高温熱ヒートポンプ)で、天然ガスを使用した発熱や発電も併用。生産計画の段階からエネルギーマネージメントを推進し、15,000t以上のCO₂排出量の削減を実現したのです。

最新の汚染防止技術と水性塗装方法により、有機化合物を削減。
インゴルシュタット工場とネッカースルム工場の塗装部門では、最新の汚染防止技術と塗装方法を採用しており、現在のAudi車の塗装には、一番上のクリア層を除いて、有機溶剤をほとんど含まず、鉛は一切含まない水性塗料が使用されています。これらの取り組みにより、インゴルシュタット工場がクルマ1台を生産する際に有機化合物から排出される物質は、1988年の8.4kg(約295オンズ)から大幅に削減され、2007年では1.5kg(約52.9オンズ)、約82%もの削減を実現しました。

先進の廃棄物管理で実現した、96.9%のリサイクル率。
2007年、Audiは製造過程で発生した廃棄物のうち96.9%の再利用を実現しました。つまり実際に廃棄処分された素材は、わずか3.1%。この結果は、ソフトウェアによってサポートされた先進的な廃棄物管理方法の採用によるものです。組み立てラインから出る過剰の廃棄物に関しては、まとめて効率的な回収プロセスが組まれ、不定期に出る廃棄物は必要に応じて回収を行う。このシステムが分別の質を向上させ、高いリサイクル率を達成したのです。



様々な環境対策を実現するインゴルシュタット工場



TFSI Engine



LEDポジションランプ



96.9%を達成したリサイクル率



ASF(アウディ スペース フレーム)



TDI Engine

エコロジーとダイナミクスを両立する。 数々の革新技術。

スポーティな走りや優れた環境性能を両立するFSI[®]テクノロジー。
Audi独自の直噴テクノロジーにより、シリンダー内に燃料を直接噴射。一滴残らずパワーへと昇華する革新のパワーユニット、FSIエンジン。必要最低限の燃料で高出力と高トルクを生み出すことで、高い燃費効率を発揮。結果としてCO₂排出量の削減に大きく貢献します。このテクノロジーにターボチャージャーを組み合わせた2.0 TFSIエンジンは2008年まで4年連続でインターナショナル・エンジン・オブ・ザ・イヤーを受賞するなど、そのポテンシャルと環境性能が世界中で高く評価されています。

燃費とCO₂排出を削減する軽量ボディ、ASF[®](アウディスペース フレーム)。
安全・環境対策の観点から車重が増える傾向にあるなか、Audiは世界に先駆けてアルミニウムフレームの開発に着手。ASF(アウディ スペース フレーム)は、A8のボディで初採用された高強度アルミニウムフレーム構造体です。このフレーム構造にボディパネルを一体化させることで、剛性と軽量の両立を両立。ドライビングダイナミクスを向上させるとともに、燃費の向上とCO₂排出量の削減に貢献しました。

燃費効率を向上させる、優れたエアロダイナミクス。
走行中の車体には、常に空気抵抗が作用しています。特に高速走行中は、タイヤと路面の摩擦抵抗より空気抵抗のほうが大きな障害となり、燃費や高速巡航性能低下の要因となります。Audiはモータースポーツの経験をもとに、世界に先駆けてエアロダイナミクスの向上に着手。重要な風洞実験で生み出されるエアロダイナミクスボディが、優れた走行性能と卓越した燃費性能をもたらし、CO₂排出量の削減に貢献しています。

エネルギー消費を抑えるLEDランプ。
従来のフィラメントバルブに比べ、高い耐久性と優れた省エネ効果を発揮するLED(発光ダイオード)。AudiはこのLEDをポジションランプに採用することでエネルギー消費量を約50%カットしています。また、LEDは車庫からの視認性が非常に高く、安全性の向上にも大きく貢献しています。

未来を切り拓く。 さらなる環境性能の開発。

ハイパフォーマンス・ウルトラ・クリーン・ディーゼル、TDI[®]。
Audiはさらなる環境性能を目指して、超低排出ガスシステムを搭載する3.0 TDIエンジンを2010年を目前に日本市場へと導入します。プレミアムSUV、Q7に採用されるこのパワーユニットは、176kW(240ps)の出力と550Nmのトルクを1,750-2,750rpmという低回転から生み出し、あらゆる運転域でダイナミックなパワーを発揮。しかも平均燃費11.0km/lを記録し、業界で最も厳しい排ガス規制をクリアします。革新的なドライブングと驚異的な低燃費の両立、これこそが環境問題に対するAudiの新たな解答です。

新世代バイオ燃料を世界に先駆けて採用。
従来のディーゼル燃料と比較して、ほぼ90%のCO₂排出量の削減を期待されている次世代のバイオ燃料。2008年のランダム24時間耐久レースにおいて、Audiは参戦するR10に、このバイオ燃料を世界に先駆けて採用しました。またバイオエタノールや水素燃料など、環境負荷が極めて低い燃料の研究・開発にも積極的に着手。CO₂削減に向けたエネルギー開発を進めています。

Carbon Offset

CO₂を削減する新しい考え方

企業活動や日常生活で排出されるCO₂を、植林事業などのCO₂削減事業へ投資、相殺していくカーボンオフセット。Audiは輸入車で初めて、この活動を推進しています。

Audi Ambassador Club

Audiオーナーになられた瞬間から、より豊かな生活が広がります。

安心で快適なカーライフ、オーナーの方々にふさわしい上質な時間をご提供するために、Audiはサービスにも一切の妥協を許しません。

上質を極めたサービスが、あなたのライフシーンに彩りを与えます。さらに賢沢に、さらに軽快に。

大人が心から楽しめる、賢沢なひと時を。



Audi magazine

アウディ マガジン

欧州や日本におけるアウディ最新情報をはじめ、四季の情景や話題の人物のインタビューなど、上質な情報満載の季刊誌です。ゆったりとした時間の流れをお楽しみください。

Audi Driving Experience

アウディドライビング エクスペリエンス

インストラクターの指導のもとに、運転中に起こりうる様々なシチュエーションを体験し、その対処法が学べます。アウディならではの先進技術を体感してください。



Audi Event

芸術イベントスポーツイベント

前衛的な美術展、上質なクラシックコンサート、日常を忘れて楽しむゴルフーナメント。アウディがサポートする数多くのイベントに、オーナーの方々をご招待・ご優待いたします。

Audi Ambassador Club Website

アウディ アンバサダークラブウェブサイト

Audi Ambassador Cardやポイントプログラムのご案内、音楽イベントの情報などを、ご自宅からでもオフィスからでも、気軽にチェックできます。



お問い合わせ Audi Ambassador Club アウディコミュニケーションセンター 0120-5981106

この1枚が、ワンランク上のライフステージへ。

Audi Ambassador Card

アウディアンバサダーカード

Audiオーナーには、それにふさわしいカードを、Audi Ambassador Cardは、クレジットカードとしての機能にとどまらず、多彩なサービスを備えています。国内、海外を自由に飛び回るあなたをサポートします。

○ Audi ポイントプログラム

加盟店でのご利用金額によりポイント蓄積。ポイント数に応じて、純正アクセサリ購入・車検時のキャッシュバックやオリジナルグッズとの交換を行います。

○ Audi ETC カード

全国主要高速道路の料金をノンストップで通過できるETCカードを、オリジナルデザインで。年会費は無料。スムーズなドライブをお楽しみください。

○ 心強い保険サービス

国内はもちろん海外でも安心な損害保険に自動加入。保険料は無料で、傷害はもちろん携行品損害など幅広く補償。行動力あるあなたをサポートします。

○ 空港ラウンジサービス

国内要所の空港にある専用ラウンジを無料でご利用になれます。ソフトドリンクやメッセージ取り次ぎサービスなどもあります。

○ 海外日本語サービス

ホテルやゴルフ場の予約から、急な病気の対応に至るまで、スタッフが日本語でサポート。カードを紛失した場合には現地でカードを緊急発行します。

Audi Ambassador Cardに関するお問い合わせ先

Audi カードインフォメーションセンター

0120-513553 (9:00 a.m. ~ 5:30 p.m. 土・日・祝日も営業)



安心を高め、ドライビングの喜びを深めます。

Audi Freeway Plan

アウディフリーウェイプラン

ドイツ本国の厳しい安全基準と最新技術に基づく、安心のメンテナンスサポートプログラム。いつもベストコンディションで、最高のドライビングを。Audiならではの信頼にお任せします。

○ メンテナンス無料

新車登録日から3年間(走行距離5万km以内)にわたって、「メーカー指定点検」「指定交換部品の交換」「指定消耗部品の交換」等をすべて無料でご提供。

○ 法定点検無料

1年目及び2年目の法定1年点検を無料でご提供。 ※3年目以降の車検整備、プログラム規定以外の部品交換、規定時期以外の点検・整備は除きます。

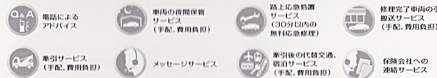


Audi Emergency Assistance

アウディ エマージェンシー アシスタンス

トラブルは、時間と場所を選びません。24時間365日、「もしも」の事態に備えて専門オペレーターが待機し、即座に様々な手配を行います。

<安心のサービス例>



※諸条件によりサービス適用外になる場合や、費用をお客様にご負担いただく場合もあります。
※サービスの手配は、アウディ ジャパン カスタマー サービスのオペレーターが行います。なお、路上応急処置サービス、牽引サービス等は、契約業者が行います。
※適用地域:日本全国(一部離島を除く)



3 Years Warranty

3年間の長期保証

定期点検整備を実施し、正しい取り扱いを行った車両で、部品の材質や製造技術上に起因する故障が発生した場合、正規ディーラー指定サービス工場にて、無料で修理いたします。

○ 一般保証 (新車登録日から3年間/走行距離無制限)

○ 塗装の保証 (新車登録日から3年間)

○ 錆穴の保証 (新車登録日から12年間)

○ 純正部品の保証 (部品購入日から2年間)

※各保証内容は、ご購入時にお渡しする保証書に準じます。

Audi S4 カタログについて

- 道路運送車両法に基づく保安基準に適合させるため、ミラー、ヘッドレスト、灯火類等改善指示によって行われる改造により、車両はカタログに記載された写真と一部異なる場合があります。ご了承ください。
- カタログ写真は、日本で販売される車両とは仕様が異なる場合があります。
- 本仕様・装備・価格等は予告なく変更される場合があります。
- オプション・アクセサリーは印刷インクの写真上、実際の色とは異なって見える場合があります。

- 生産について ● ご注文受付時期、生産の都合上、ご注文をいただいた日から納期までに最長約5か月かかる場合があります。
- ドイツ産での生産の都合上、交付に制限が発生する場合があります。
- ご注文をいただいた時期により、お客様に納期される前に仕様変更、年式変更、特別仕様車等がご案内される場合があります。
- 詳しくはAudi 正規ディーラーへお問い合わせください。